

回転ずし2社統合へ

2位「かっぱ」+5位「元気」→業界首位

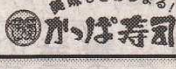


仕入れ・物流共通化

回転ずし業界2位の「かっぱ寿司」を運営するカッパ・クリエイトホールディングス（さいたま市）と、5位の「元気寿司」（宇都宮市）は29日、経営統合を視野に入れ、業務提携を結んだと発表した。仕入れや物流の共通化などを進め、

業績が低迷するかっぱ寿司の立て直しを図る。両社の直近の決算期の売り上げを単純合計すると1186億円。首位の「あきんどスシロー」（2012年9月期、1113億円）を抜く。

かっぱ寿司は90年代後半

回転ずし大手の売上高
各社の直近の決算期の金額

2社を合わせると業界首位に		かっぱ+元気	1186 億円
1	あきんどスシロー		1113 億円
2	カッパ・クリエイトHD		941 億円
3	くらコーポレーション		789 億円
4	はま寿司		446 億円
5	元気寿司		245 億円

半、大手ではいち早く「全皿100円」を打ち出して業績を伸ばした。だが2000年代以降、関西が地盤の「あきんどスシロー」が関東に進出。外食最大手ゼンショーホールディングス傘下の「はま寿司」も平日は全皿90円という安さを武器に出店を加速し、競争が激化。かっぱ寿司は新興勢力に押されて収益が悪化し、13年2月期の純損益は赤字に転落した。

●カッパ・クリエイトホールディングス
藤尾 益雄氏（ふじお・みつお）
お）若屋大教育卒、89年神明に入り、07年から社長。13年5月からカッパ・クリエイトホールディングス取締役を兼務。48歳。池端伸穂社長は退任する。11月29日付。

一方、元気寿司は規模は小さめながら、注文のあった商品を直接、客の席に届ける高速レーンだけを設けた店をつくるなど、先進的店舗で業績を伸ばした。

そんな両社を、コメ卸最大手「神明」（神戸市）が結びつけた。昨年从今年にかけて、元気寿司とカッパ社それぞれの3割弱の株式を取得し、筆頭株主に。すしチェーンと提携することで、コメの取扱高を増やすことが狙いだった。

29日には、神明の藤尾益雄社長がカッパ社の社長を兼任する人事も発表された。あわせて、元気寿司の躍進をリードしてきた法人尚史社長が、カッパ社の執行役員も兼任、立て直しに力を入れる。（生田大介）